

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	みよし市文化財保護委員		
開催日時	令和7(2025)年4月22日(火) 午前10時00分から午前10時35分まで		
開催場所	みよし市役所2階201会議室		
出席者	<b>【委員】</b> 岡本洋子委員長、原田重助委員長職務代理、鈴木睦子委員、酒井孝芳委員、赤羽一郎委員  増岡教育長 <b>【事務局】</b> 富田教育部長、岡田教育部次長、塚本資料館長、平井副主幹		
次回開催予定日	-		
問合せ先	教育部教育行政課 資料館 電話 0561-34-5000 (直通) メール shiryoukan@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録全文</li> <li>・議事録要約</li> </ul>	要約した理由	-
審議経過	別紙のとおり		

# 会 議 録

会議名	第1回みよし市文化財保護委員会		記載者	生涯学習推進課 資料館 平井 義敏
期 日	令和7(2025)年4月22日 (火)		場 所	みよし市役所2階201会議室
	午前10時～ 10時35分			
出席者	文化財保護委員		教育長	増岡 潤一郎
	委員長	岡本 洋子	教育部長	富田 泰隆
	職務代理者	原田 重助	教育部次長	岡田 珠見
	委員	鈴木 睦子	事務局 館長	塚本 弥寿人
	委員	酒井 孝芳	副主幹	平井 義敏
	委員	赤羽 一郎		
傍聴者	0名			
内 容				

午前10時

## < 典礼 >

それでは定刻になりましたので、ただいまから令和7年度第1回みよし市文化財保護委員会を開催いたします。お手元の資料を確認させていただきます。昨年度発行しました調査報告書を1冊と、次の展示会のチラシを置かせていただきました。文化財保護委員会は、みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱に基づき、個人情報に関わる事案の審査以外は公開することになっております。では、始める前に異動等もありましたので、自己紹介をお願いしたいと思います。

## < 赤羽委員 >

赤羽と申します。東郷町に住んでおりまして、80歳も過ぎましたのでこういった委員は辞めていくようにしていますけども、みよし、東郷、日進の文化財は最後までやるんじゃないかなというふうに思っております。専門は考古学ですので、埋蔵文化財と史跡名勝天然記念物を担当しております。よろしくお願いします。

## < 鈴木委員 >

鈴木睦子と申します。黒笹に住んでおります。もう自分の中に蓄えた知識が減っていくのを感じる年代になって、地域のいきいきクラブや同世代の方と一緒に活動するように努めています。今年は昭和の展示会があるということで、また私たちの世代の人と一緒に楽しみたいと思います。よろしくお願いします。

<岡本委員長>

岡本洋子と申します。よろしく申し上げます。委員長という役職をいただいておりますが、次の世代に何とか、もっともっとみよしのいいところを残したいと思い日々暮らしております。よろしく申し上げます。

<原田委員>

原田重助といいます。三好上に住んでおり原田家は6代目にはなっているのですが、今はうちに残っている古いものを何とか残していきたいということで、その整理に追われている次第です。よろしくお願ひいたします。

<酒井委員>

酒井孝芳です。今私が一番思っていることは、酒井眼科をどうするかということが一番大きい問題です。本当に何とか残るような形を市の方にも考えていただけるかなということが一番大きいことです。以上です。

<典礼>

ありがとうございます。続きまして事務局に入ってまいります。

<増岡教育長>

おはようございます。教育長の増岡でございます。よろしく申し上げます。

<富田教育部長>

教育部部長の富田泰隆といいます。4年目になります。引き続きよろしく申し上げます。

<岡田教育部次長兼学校教育課長>

教育部次長兼学校教育課長の岡田と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

<塚本資料館長>

4月より資料館となりました塚本です。よろしくお願ひいたします。

<平井副主幹>

4月から資料館の副主幹となりました平井です。よろしくお願ひいたします。

< 典礼 >

このようなメンバーで進めていきますので、1年間よろしく願いいたします。  
それでは初めに教育長からご挨拶申し上げます。

< 増岡教育長 >

改めまして、おはようございます。本日お忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。毎年皆さんから貴重なご意見をいただきながら、なかなか市の取り組みが遅々として進ず大変心苦しいというか、申し訳ないなと責任を感じております。今年から塚本、平井コンビがそれぞれ昇進して、この資料館を背負って参りますので2人の応援団として、皆さん、1年間よろしく願いいたします。

余分な話になるかもしれませんが、2月に市原市の歴史博物館に視察に行つて参りました。うちとは違つて縄文時代の貝塚から出た資料がたくさんあつて、何千何億円規模の施設で、そこを訪れた子どもが壮大なスケールでいろんなことを楽しむことができる博物館で感激して帰つて参りました。ここは2022年に開館したそうで、館長さんからは5年も10年もかけて実現に至つたというお話や、合言葉として市民が市原に住み続けたいと思える誇りの創生というのを掲げて、みんなで頑張つたというお話を伺つて参りました。

本市でも、市長は子育て日本一のまち、子育てしやすいまちというのを目指すというふう  
に標榜しておられますが、自分は逆に子どもが育つまちにしたいなと思つております。子育てする人の幸せももちろん大事ですが、それ以上に子どもが育つまちにしたいなということ  
を常々思つているところです。市原市に住み続けたいと思える誇りの創生というのを、言葉  
を借りれば、わが市もみよしの子どもや市民が、このみよしに誇りを持てるような資料館を  
目指して、これからも活動していかなければいけないと強く思つておりますので、お力添え  
いただけたらと思います。

なお本年度は重点事業として、現在パブリックコメントが行われている公共施設等総合管理  
計画や資料館の在り方検討会からいただいた提言を踏まえて、資料館の再整備の方向性を  
検討していきます。そこで先程申し上げた、市民や子どもがふるさとに誇りを持てるような  
資料館のあり方を考えていきたいと思つております。

さらには福谷城や先ほどお話が出た酒井家の調査などは今年も実施し、今後の整備や保護  
についての検討を一步一步着実に進めていこうと思つておりますので、こちらについても、  
お力添え、ご助言いただけたらと思います。今日はどうかよろしく願いいたします。

< 典礼 >

教育長ありがとうございました。続いて岡本委員長からご挨拶いただきます。

<岡本委員長>

教育長さんには大変心強いお言葉いただいて、ちょっと私は楽しみかなと思っております。近年異常気象であったり、米騒動なんて言われるように景気が悪かったりと、本当に不安定で、昨日も若い方が犠牲者となったニュースもあり、日本の世の中は一体どうなってしまったのかなと思います。

そんな今日この頃ですけど、こんな不安定な時期こそ私はもう一度文化財を見直したいと思っております。過去があつて、今があつて、また未来がある。過去を大切に、今を考えて、そして大きく羽ばたく未来を考えられる。そんなみよし市にしていきたいなと思って、今こそ文化財を大切にしていきたいなと改めて思っているところです。

この前も文化財を守るってどういうことなのかななんて考えておりましたら、新聞のある記事に市民の方に見てもらって、市民の方が一緒に文化財を守っていく、そんな言葉を見つけました。資料館だけではないのですが、やはりもっと市民の人たちの目に見える場所、そして体験を通し、文化財を直接見てもらう機会がやっぱり大切なのだなっていうことを改めて感じました。

今年は次のステップに進んでいただける資料館を楽しみにしておりますが、昨年度、先ほどの教育長さんと同じ研修でふじのくに地域環境史ミュージアムという高校をリノベーションした県立博物館にお邪魔して、それは壮大なもので、こんなことができるのだなって改めて、感動して帰ってきたことを思い出します。今は何かと新しいものを作るとかではなくって、もうちょっと柔軟に考え方を変えて、リノベーションっていう方法もあるのだなということを感じて帰ってきました。少しでも、みよしの歴史がこどもたち次の世代に残るように、今後とも頑張っていきたいと思っておりますので、本日はよろしく願いいたします。

<典礼>

ありがとうございました。これより会議の取り回しは、委員長をお願いいたします。

<岡本委員長>

はい。座ったまま失礼いたします。本日は半数以上の委員が出席であり、みよし市文化財保護条例第11条第2項の規定に基づき、成立しています。当委員会の会議は、みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱に基づき、会議を公開いたします。議事に入る前に、当委員会の会議録の署名者は委員長が行うことにしてよろしいでしょうか。

<全委員>

異議なし。

<岡本委員長>

ありがとうございます。異議なしと認めます。それでは(1)令和7年度資料館事業概要及び事業計画について、事務局から説明をお願いいたします。

<事務局>

はい。では、説明をさせていただきます。資料の方をご覧いただきたいと思います。

すいません、次第の裏に名簿をつけさせていただいておりますが、昨年度4月1日付けとなっており、役職のないものをすべてつけてしまいました。申し訳ございません。

では、1ページ目から説明させていただきます。1ページ目は組織と概要図です。例年と変わらないのですが、昨年度に比べて3人ほど人数が減り22人となっております。そのうち会計年度17名で、今年度業務を実施して参ります。

2ページ目はその事務分掌になります。またご覧いただければと思います。

3ページ目以降が事業概要です。課題といたしましては数年来の懸案事項である資料館の今後についてや市内文化財の保存と活用についてが挙げられております。それに対しましては、先ほど教育長が申し上げました通りですが、現在パブリックコメントが行われている、本市の公共施設等総合管理計画や資料館在り方検討会からの提言などを踏まえて、資料館の再整備の方向性を今年度は検討して参りたいと思っております。

また市内の文化財のうち福谷城については、城館の専門家に現地調査を依頼する予定でございます。また酒井家につきましては所有者の意向を踏まえ、国の文化財への登録を目指す方向で、昨年度に引き続き、大学教員による建物調査を実施するとともに、文化庁技官の実査を受ける予定で進めております。その他、猿投古窯研究会などの関係諸団体との連携により、地域の歴史や文化に触れてもらう機会の創出を図って参ります。

次に主要事業についてでございます。基本的には例年通りですので保護委員会に関するところを説明させていただきたいと思います。3ページ目の(1)が文化財保護委員会運営事業になります。今回は服部委員が欠席でございますが、6名で年2回の委員会を開催する予定で、その他研修会も年2回開催させていただく予定です。

4ページです。郷土芸能伝承活動発表会につきましても、例年通り開催させていただきます。こちらにつきましては今年度は9月14日に開催予定でございますので、ご都合がつけばご参加いただきご覧いただけると幸いです。

以下、(4)から(7)までは例年通りですのでご覧いただければと思います。

(8)の資料館展示事業につきましては、昨年度は空調工事を実施していたため、秋季特別展を開催しませんでした。今年度は例年通り年4回開催する予定でございます。計画は次の5ページにかけて記載させていただいております。

(10)石川家住宅管理事業につきましても例年通りですが、外来生物であるハクビシンの

生息が確認されておりますので、今年度、夏までに作業を実施して参ります。

6ページ目は資料館の年間計画です。参考にしていただければと思います。

簡単ではございますが、以上説明とさせていただきます。

<岡本委員長>

はい、ありがとうございました。ご意見ご質問がありましたらお願いします。

<酒井委員>

ハクビシンって家の中に入っちゃう。

<事務局>

はい。座敷の天井裏にいるようで、臭いがきついで早々に対処します。

<酒井委員>

俺のとこのお寺も大変だったから。わかりました。

<岡本委員長>

他によろしいでしょうか。では続いて(2)令和6年度資料館等利用状況について事務局から説明してください。

<事務局>

はい。では資料7ページをご覧くださいと思います。令和6年度の歴史民俗資料館入館者状況総括表です。資料館は234日間開館いたしまして延べ4803人の入館者がありました。令和5年度と比較しますと約1000人、997人ですね、の減ですが、昨年度は空調機器更新工事のため、9月10日から12月一杯まで、およそ3ヶ月間休館させていただきましたので、開館日数も70日ほど少ない状況でした。それと比較しますと、1日の平均としては令和5年度を上回る20.53人という実績になっております。

8ページが展示会ごとの入館者数です。企画展につきましてはほぼ昨年度と同様の入館者があったかなと思っております。ただ、見ていて気づいた点といたしまして市内の入館者が、令和5年度に比べると、割合として増えているという点が挙げられます。市内の方に積極的に見ていただきたいと思いますので、今後も引き続きPRをしていきたいと思っております。

9ページ目は団体による資料館利用実績です。昨年度との比率比較がないのですが、学校に関しましては、小学校の来館は昨年と同様の数です。出張事業につきましては、昨年度、令和5年度に比べますと、3校増えております。この中の三好丘小学校と北部小学校、あと三

好中学校が令和6年度は増加しております。三好中学校につきましては、コロンバスとの交流事業の一環として実施させていただきました。その他は例年通りの実績でございます。

10ページ目をご覧いただきたいと思います。石川家住宅の入館者及び利用者数です。昨年度、令和5年度に比べますと267人増の計3711人の入館がありました。昨年度はNHKですとか、新聞に取り上げていただく機会が多かったものですので、直後はかなり入館者があり、その影響がかなり大きかったと思っております。ただ歴史体感講座やその他のイベントも参加者がわずかではございますが増えている傾向にありますので、そちらも増加の要因になっているのかなと思っております。こちらの方は開館以来地道に続けておりますので、それなりに認知度も上がっているのかなと思っております。説明は以上です。

<岡本委員長>

はい。ありがとうございました。ご意見ご質問がありましたらお願いします。

資料館の来館って毎年この3校ぐらいでしたかしら。

<事務局>

そうです。実際に来ていただくのは3校ぐらいです。中部小学校と三吉小学校は直接来られるのですが、他の学校はバスがないと来られないので、施設見学の中で来ていただくような形で利用していただいております。

<岡本委員長>

小学校8校ありますので、少しでも直接見てもらう機会を持ってもらうといいなあと思います。出張授業ですけど、内容はどこも一緒なのですか。

<事務局>

出張授業に関しましては、南部小学校は縄文土器作り体験をさせていただいております。その他の小学校には、灰釉陶器作りで出張授業をさせていただいており、猿投古窯研究会と共同でやらせていただいております。

<岡本委員長>

大変お忙しい中ですけど、また今年も出張授業の方よろしくお願ひしたいと思います。もう1つ、石川家住宅のこどもの来館者数は減っているのですね。大人は増えているようなのですが、いつもこどものための行事をやっていただいているので。

<事務局>

そうですね。特にこども向けという形で開催しているわけではないのですが、ザリガニ釣りでこどもたちが来てくれることも多いです。令和6年度はその辺があまり多くなかったかなとは思っております。

<酒井委員>

うちのお母ちゃんたちがお琴をやっている。大人は来た人が体験して行って、こどもも体験して、わりかし簡単に教えている。だからうちの孫がついて行って、他の友達と一緒にやりたいと言っていたこともあった。こういう形もある。

<鈴木委員>

広報みよしにこどもの募集がありますが、人数は結構制限されている。それでも何回かそれを続けていくと、口伝えで増えるかなと思います。

<岡本委員長>

他にはどうでしょうか。

皆さん、また今年もこどもたちの活動の場を広げていただけたらと。

その他に入ります。文化財保護委員研修について、事務局からお願いします。

<事務局>

はい。1枚別刷りで同封させていただきました資料ご覧いただきたいと思います。保護委員会研修実施要項という、空白の多い資料で申し訳ございません。例年、県内と県外1ヶ所ずつ研修に行っていておりましたが、今年も同様で実施できればと考えております。

県内につきましては、隣の豊田市が新しい博物館を作りましたので、1度研修で見に行ければと思っております。

県外につきましては順番で行きますと、今年は岐阜県になりますが、まだ何ヶ所か案は出ているのですが、決めかねているところです。我々の今抱えている課題にそぐうようないい研修先を探させていただきまして、ご提案させていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

日程の方は例年、県内ですと7月ぐらいにはなりますので、またそのぐらいで1度皆さんのご希望を聞かせていただいて、調整させていただきたいなと思っております。

以上でございます。

<岡本委員長>

はい。ありがとうございました。研修についてご意見ご質問ありましたらお願いします。

また皆さんの方で岐阜県の良いアイデアがございましたら、塚本さんの方まで出していただくと良いと思いますので、よろしくをお願いします。

<赤羽委員>

いいですか。

<岡本委員長>

はい。お願いします。

<赤羽委員>

まだ時期は決まっていますが、豊田市博物館を予定されているようですが、できたら何か特別展とかをやっているときに、、、常設展もいろいろ問題点のある、、、なんて言っていると叱られちゃうけど、反面教師的に見ていただいた方がいいのかなというふうに私は思っていますので、できたら企画展とか特別展を開催している時期がいいかなと思う。

それから岐阜県ということですが、今まで大垣って行ったことありますか。

<事務局>

大垣はまだないです。

<赤羽委員>

大垣の松尾芭蕉のむすびの地っていう中々面白い資料館と、この地方で一番大きな昼飯古墳っていうのがあって、それに伴って大垣市の歴史民俗資料館というがあるので、結構僕は見応えのある場所ではないかなと思って、西濃をもし選ぶんだったら大垣も検討していただきたいなというふうに思いました。

<岡本委員長>

ありがとうございました。また参考にさしていただいて、全体を通して何か皆さんごきますか。

それでは本日予定されました議事はすべて終了いたしました。令和7年度第1回文化財保護委員会を閉会させていただきます。ありがとうございました。

午前10時35分